

2012年2月期 第2四半期 決算説明会

(2011年3月1日～2011年8月31日)

「食」創りのすべてを手がけ、「食」を進化させ続けるフード・イノベーター

わらべや日洋株式会社

(2918)

2011年10月11日

本日のスケジュール

◆ 開会 15:00～

1. 【2012年2月期第2四半期決算概要 常務取締役管理本部長
及び2012年2月期通期予想】 森浦 正名
2. 【2012年2月期第2四半期の総括 代表取締役社長 妹川 英俊
及び今後の事業展開】
3. Q & A

◆ 閉会 16:00(予定)

2012年2月期第2四半期決算概要 及び2012年2月期通期予想

2012年2月期第2四半期業績(連結)

(単位:百万円)

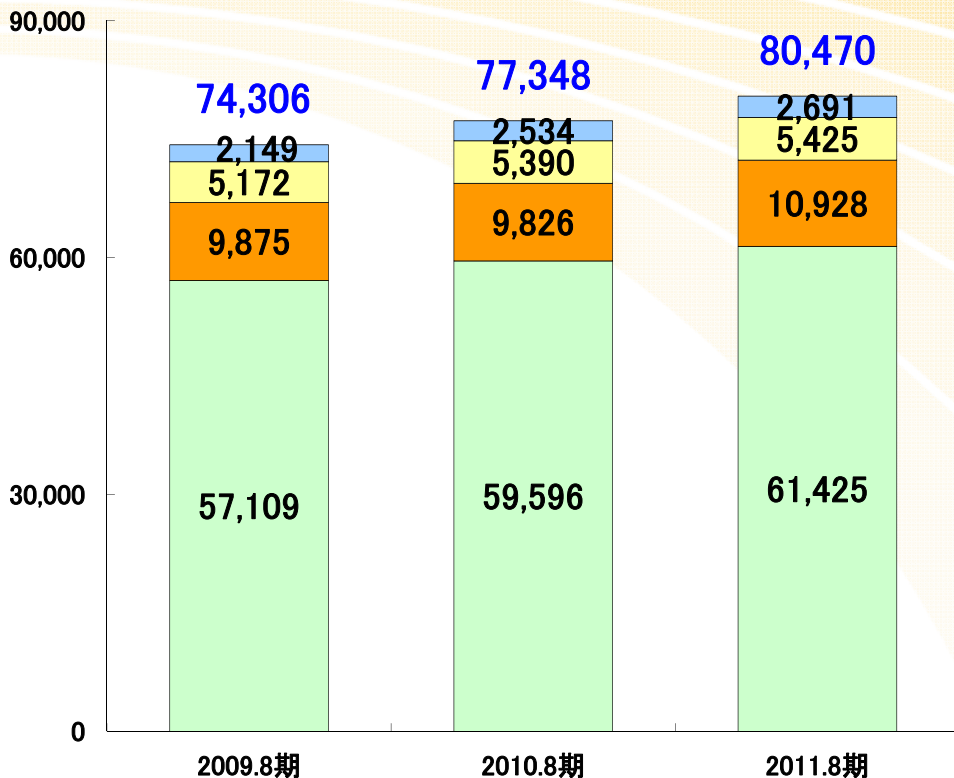
	2010.8期	2011.8期		前年 同期比	計画比
	実績	計画	実績		
売上高	77,348 (100.0)	79,000 (100.0)	80,470 (100.0)	3,122 <4.0>	1,470 <1.9>
営業利益	2,532 (3.3)	2,360 (3.0)	2,743 (3.4)	211 <8.3>	383 <16.3>
経常利益	2,765 (3.6)	2,360 (3.0)	2,848 (3.5)	83 <3.0>	488 <20.7>
四半期 純利益	1,617 (2.1)	900 (1.1)	1,101 (1.4)	△515 <△31.9>	201 <22.4>
EPS(円)	97.37	54.17	66.32	△31.05 <△31.9>	12.15 <22.43>

* ()内は売上比率(%), <>内は増減率(%) 2011.8期計画値は期初の計画数値

セグメント別売上高の状況(連結)

■ 食品関連事業 ■ 食材関連事業 ■ 物流関連事業 ■ その他の事業

(百万円)



(単位:百万円)

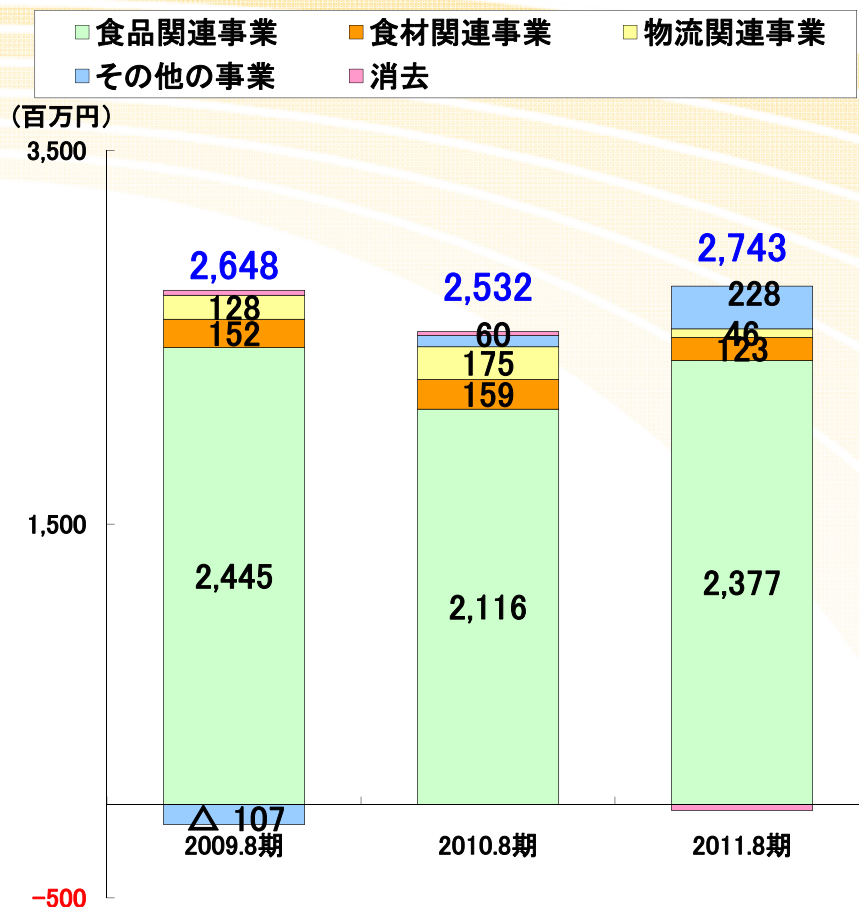
	2010.8期	2011.8期	増減
売上高合計	77,348 (100.0)	80,470 (100.0)	3,122 <4.0>
食品関連事業	59,596 (77.0)	61,425 (76.3)	1,828 <3.1>
食材関連事業	9,826 (12.7)	10,928 (13.6)	1,101 <11.2>
物流関連事業	5,390 (7.0)	5,425 (6.7)	35 <0.7>
その他の事業	2,534 (3.3)	2,691 (3.4)	156 <6.2>

* ()内は構成比率(%) <>内は増減率(%)

2011.8期 連結売上高増加の主要因—前年同期比約31億円の増加

- 食品関連事業: 約18億円の増加(納品店舗増、チルド商品売上伸長)
- 食材関連事業: 約11億円の増加(鶏加工品等の売上伸長)

セグメント別営業利益の状況(連結)



(単位:百万円)

	2010.8期	2011.8期	増減
営業利益合計	2,532 (100.0)	2,743 (100.0)	211 <8.3>
食品関連事業	2,116 (83.6)	2,377 (86.7)	261 <12.3>
食材関連事業	159 (6.3)	123 (4.5)	△35 <△22.5>
物流関連事業	175 (6.9)	46 (1.7)	△128 <△73.2>
その他の事業	60 (2.4)	228 (8.3)	168 <277.8>
消去	21 (0.8)	△32 (△1.2)	△53 <->

* ()内は構成比率(%), <>内は増減率(%)

2011.8期セグメント別営業利益増加の主要因—前年同期比約2億円の増加

- 食品関連事業:約2億円の増加(納品店舗増による増収効果等)
- 物流関連事業:約1億円の減少(共同配送事業の取扱高減少等)
- その他の事業:約1億円の増加(株)ソシアリンクの収益改善等)

営業利益の増減要因(前年同期比)

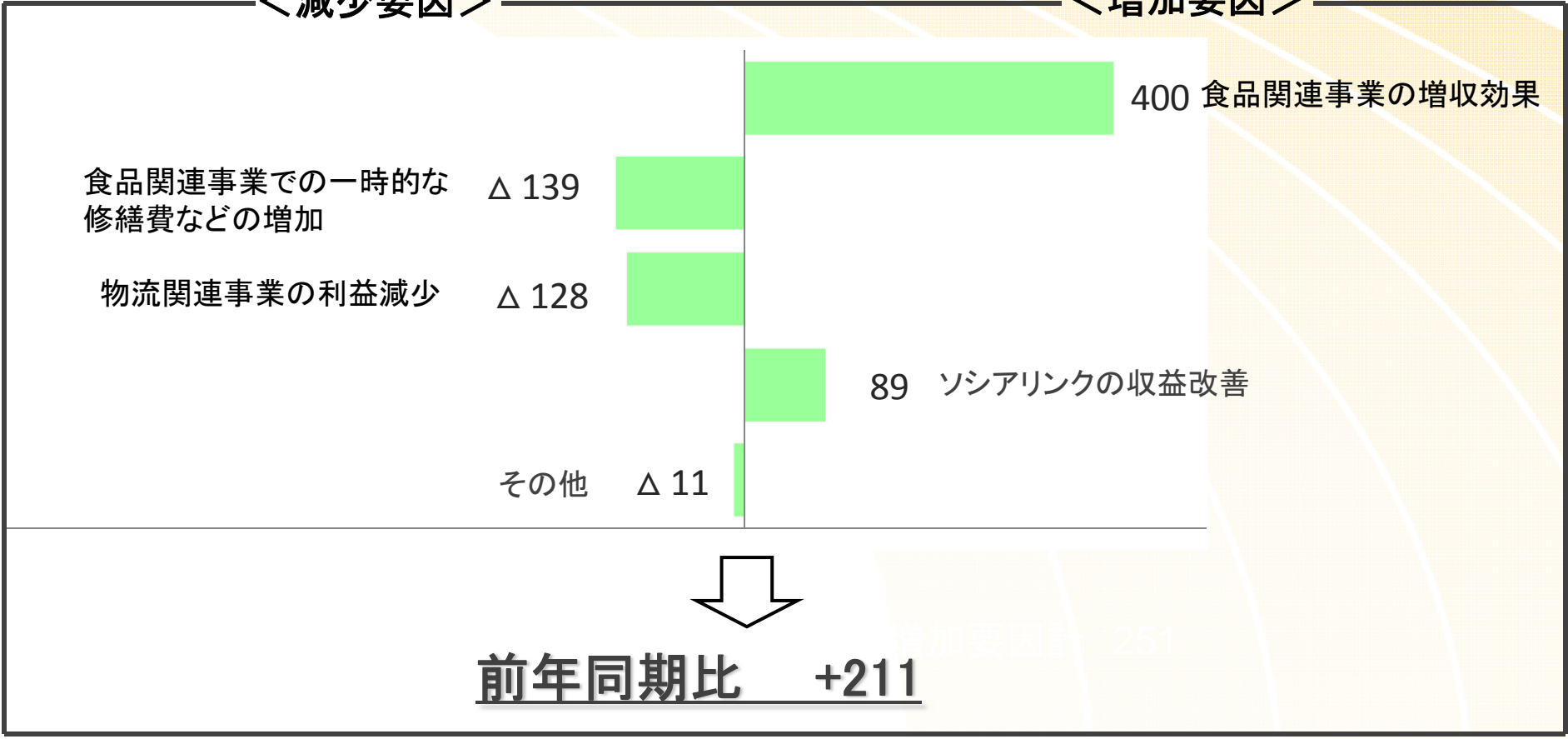
(単位:百万円)

	2010.8期 実績	2011.8期 計画	2011.8期 実績	前年同期比	計画比
営業利益	2,532	2,360	2,743	211	383

注)2011.8期計画は期初業績予想数値

<減少要因>

<増加要因>



増加要因計 251

営業外損益・特別損益のポイント

(単位:百万円)

	2010.8期	2011.8期	増減
営業利益	2,532 (3.3)	2,743 (3.4)	211 <8.3>
営業外損益	233 (0.3)	105 (0.1)	△128 <△54.9>
経常利益	2,765 (3.6)	2,848 (3.5)	83 <3.0>
特別損益	106 (0.1)	△779 (△1.0)	△885 <->
税金等調整前 四半期純利益	2,871 (3.7)	2,069 (2.6)	△802 <△27.9>
法人税等合計	1,252 (1.6)	966 (1.2)	△285 <△22.8>
少数株主利益	1 (0.0)	1 (0.0)	0 <△22.9>
四半期純利益	1,617 (2.1)	1,101 (1.4)	△515 <△31.9>

営業外損益の増減内訳

- 固定資産除却損 △87百万円
- 新工場補助金の前期計上額 △57百万円
- 支払利息の減少 19百万円

特別損益の増減内訳

- 資産除去債務会計基準適用の影響額 △430百万円
- 震災による損失 △238百万円
- 貸倒引当金繰入・減損損失の当期計上分 △106百万円
- 固定資産売却益・貸倒引当金戻入の前年同期比差額 △ 83百万円

* ()内は売上比率(%) <>内は増減率

貸借対照表のポイント(連結)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

【資産】	2011.2期	2011.8期	増減
流動資産	23,468	25,158	1,689
固定資産	40,335	40,821	485
(有形固定資産)	(36,091)	(36,559)	468
(無形固定資産)	(1,003)	(836)	△166
(投資等)	(3,240)	(3,424)	183
繰延資産	-	-	-
資産合計	63,804	65,979	2,175

【負債・純資産】	2011.2期	2011.8期	増減
流動負債	22,829	24,010	1,180
固定負債	8,986	9,250	263
(有利子負債)	(12,340)	(10,136)	△2,203
負債合計	31,816	33,260	1,444
純資産合計	31,988	32,719	731
(資本金)	(7,285)	(7,285)	-
負債・純資産 合計	63,804	65,979	2,175

資産合計—約 21億円の増加

- 流動資産(売掛金等)の増加 :約16億円
- 固定資産(リース機械等)の増加 :約 4億円

負債・純資産合計—約 21億円の増加

- 流動負債(買掛金等)の増加 :約11億円
- 固定負債の増加 :約 2億円
- 純資産(利益剰余金)の増加 :約 7億円

キャッシュ・フロー計算書のポイント(連結)

(単位:百万円)

	2010.8期	2011.8期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,264	2,688	△576
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,056	△954	1,102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△924	△3,233	△2,309
資金(現金及び現金同等物)増減額	256	△1,503	△1,759

【2011.8期内訳】 営業活動によるキャッシュ・フロー 2,688

主要項目

◆ 税金等調整前四半期純利益	:	2,069
◆ 減価償却費	:	1,829
◆ 売上債権の増減額	:	△3,214
◆ 仕入債務の増減額	:	1,626

投資活動によるキャッシュ・フロー △954

◆ うち有形固定資産の取得	:	△923
---------------	---	------

財務活動によるキャッシュ・フロー △3,233

◆ うち借入金の増減額	:	△2,731
-------------	---	--------

2012年2月期 通期予想(連結)

(単位:百万円)

	2011.2期実績	2012.2期予想	増減
売上高	153,232 (100.0)	158,000 (100.0)	4,768 <3.1>
営業利益	3,445 (2.2)	4,000 (2.5)	555 <16.1>
経常利益	3,662 (2.4)	4,000 (2.5)	338 <9.2>
当期純利益	1,722 (1.1)	1,770 (1.1)	48 <2.8>
EPS(円)	103.64	106.53	2.89

* ()内は売上比率(%)、<>内は増減率(%) 2012.2期予想値は2011年10月5日発表の予想数値

2012年2月期第2四半期の総括 及び今後の事業展開

前年同期比 増収増益 (経常利益)

- 震災の影響と節電への対応
- チルド商品の売上伸長

震災の影響と節電への対応

震災の影響

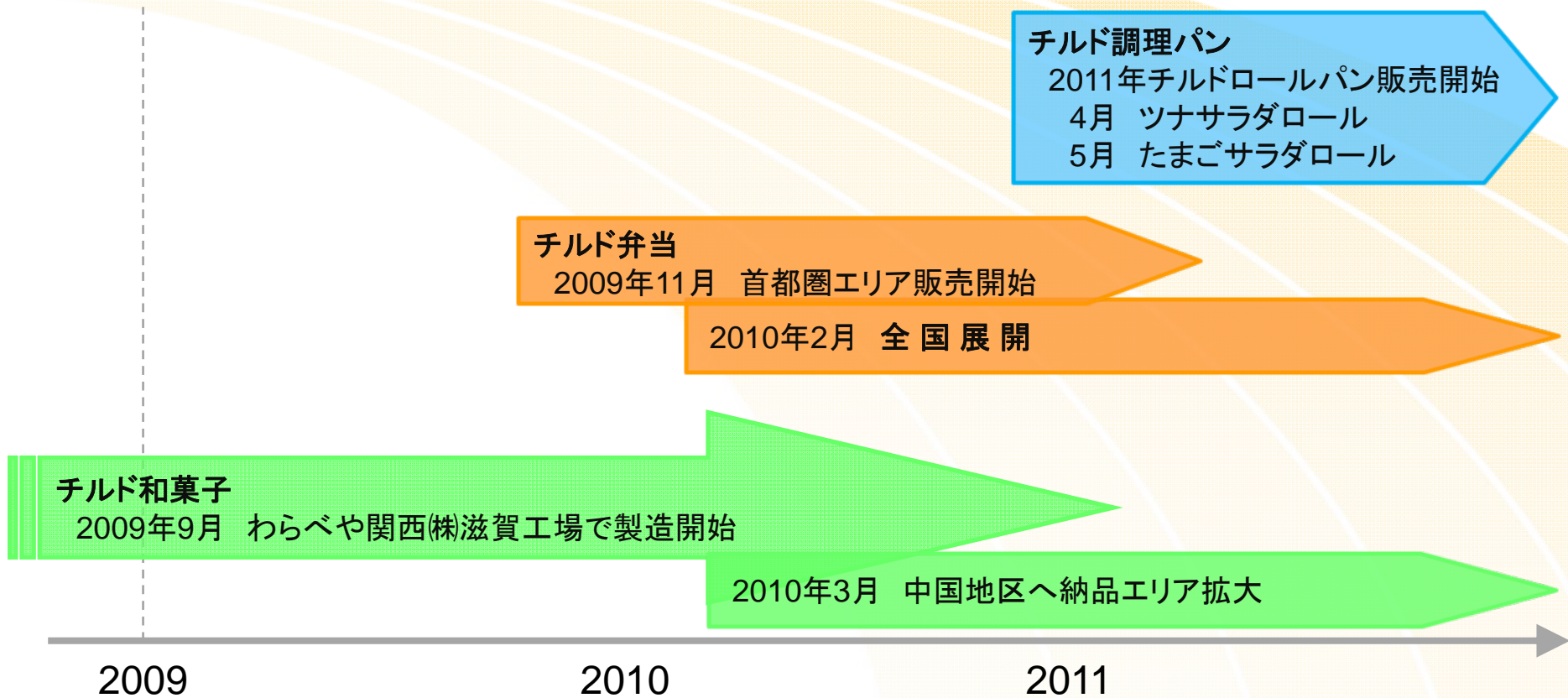
- わらべや福島の本場の建物と設備の一部に損傷等が発生し約1週間休業
- 原材料メーカーの被災による原材料不足が一時的に発生

15%電力削減への対応

- 工場にデマンド監視システムを導入し、常時電力量を管理できる体制を構築
- 空調室外機や屋上への散水
- 品質管理に関わらない場所における空調、照明管理の徹底など

チルド商品の売上伸長

新商品の販売開始と納品エリア拡大



素材・製法の見直しにより、消費期限を延長
販売機会ロスの低減

フレボグループの今後の事業展開

セブンーイレブン向けビジネスの拡充

グループ会社の機能強化

海外展開の加速

食品業界を取り巻く環境

環境の変化

低価格商品へのニーズの継続

高級おにぎりやスイーツなどの
高付加価値商品へのニーズの高まり

高齢者世帯など単身者の増加
に伴うニーズの変化

中高年層や女性客など
新たな顧客層の増加

業界の取り組み

弁当・惣菜などの少量パック拡充

健康志向商品の強化
(消費カロリーを抑えた商品など)

消費期限の長い商品アイテムの拡充
(チルド弁当などのチルド商品)

和菓子や洋菓子などの
スイーツの充実

消費マインドとコンビニエンスストアの位置づけの変化

セブン-イレブン向けビジネスの拡充

顧客のニーズに対応した商品開発 “商品が経営”

弁当

定番商品・・・堅調に推移
牛カルビ、ねぎ塩カルビ、豚生姜焼弁当など
新商品、少量商品の開発にも注力



おにぎり

2011年5月 「こだわり米シリーズ」
「素材」と「製法」をリニューアル
目指したのは「おかあさんのおにぎり」



セブン-イレブン向けビジネスの拡充

チルド弁当

料理、食材本来のおいしさを追求



カレー



ねぎとろ丼



スープで食べる！
ミネストローネ風ごはん



マーボー丼



こだわり半熟玉子親子丼



韓国風すき焼き丼

チルド和菓子

チルドでも柔らかい餅

定番



みたらし団子

季節／催事



栗ぜんざい

洋風和菓子



抹茶ババロア



ぜんざい



水ようかん



お月見うさぎ



ブルーベリーソース
のチーズ餅



わらび餅

チルド商品

チルドロールパン

鮮度長持ち&低価格



ツナサラダ



たまごサラダ

チルドパスタ

ゆでたての食感を追求した麺



たっぷりソースの
明太子パスタ



焦がしチーズと
熟成ベーコンの
カルボナーラ



お肉たっぷり
ごちそう
ミートソース

グループ会社の機能強化

＜食材関連事業＞【(株)日洋、(株)日洋フレッシュ】

- メーカー機能の強化 国内外企業との提携を含むメーカー機能の強化
- 新たな商品の取扱い強化 PB商品、カウンター周り商品

＜物流関連事業＞【(株)ベストランス】

- 4温度帯物流網の拡充 事業所ネットワークの整備・拡大
- 宅配事業の販路拡大 ネットスーパーの宅配など

＜食品製造設備関連事業＞【(株)プロシスタス】

- 設計・開発機能の強化 省力化・安全性向上・本物のおいしさを追求した調理機械の開発

＜人材派遣・業務請負関連事業＞【(株)ソシアリンク】

- 新分野への人材派遣 農業分野への人材供給等

海外展開の加速



中国

＜北京旺洋食品有限公司＞

2011年2月 合弁会社設立

2011年4月 工場建設開始

2012年1月 工場稼働予定

北京市、天津市のセブン-イレブン115店舗(2011年6月末現在)に納品予定
製造品目: 弁当、おにぎり、調理パン、惣菜、調理麺、中華まん等

＜完成予想図＞



海外展開の加速



英国

< MCM Foods Manufacturing Ltd. >

2010年7月 MCM Foods Manufacturing(チルド寿司の製造・販売)に10%出資
事業計画を精査しつつ、業容の拡大について検討



タイ

< CP ALL Public Company Ltd . >

2006年3月以降 CPALL社に対して、チルドメニューの開発等の技術供与を開始
さらなる業務提携関係強化を検討



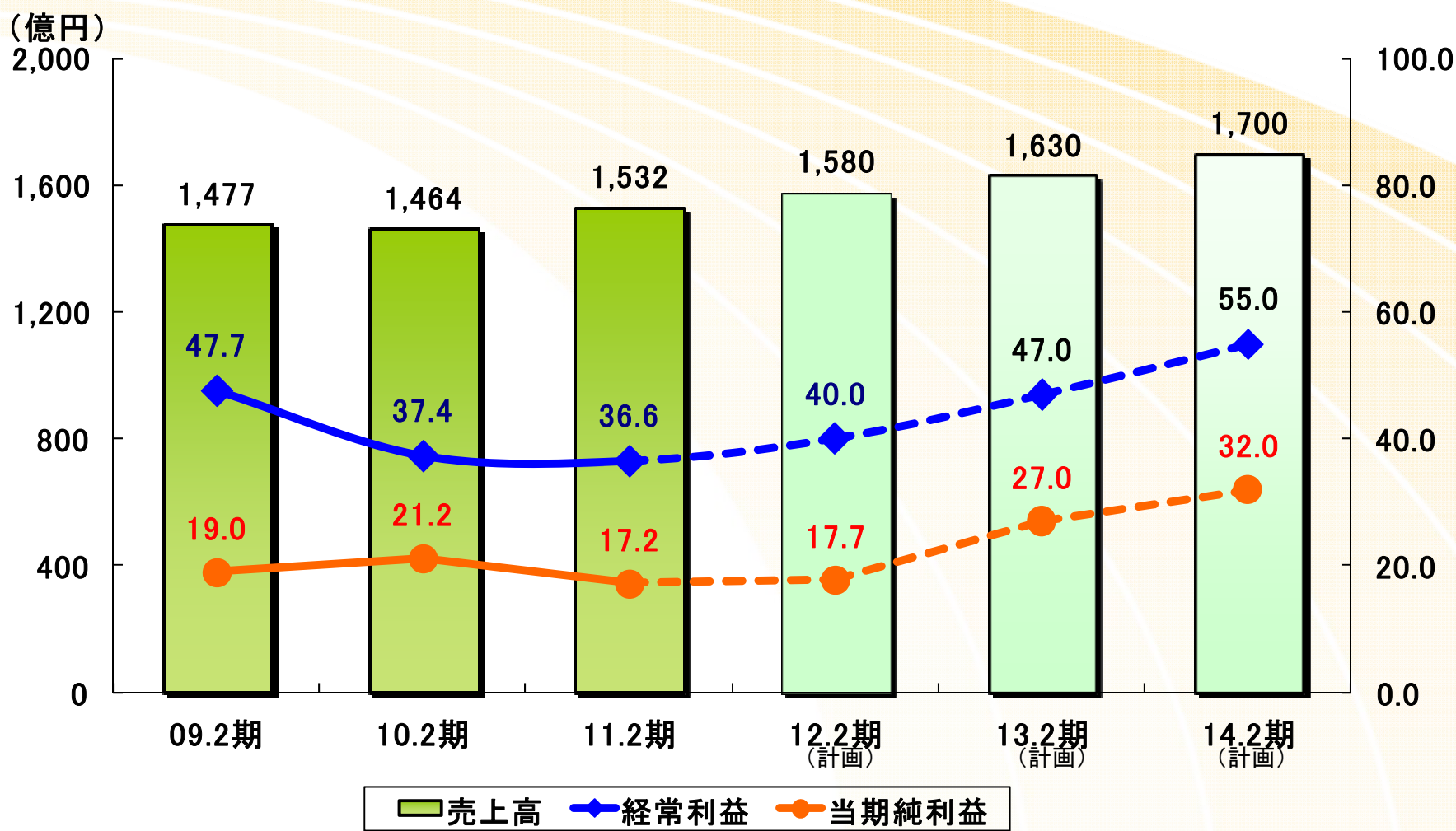
米国

< WARABEYA USA, Inc. >

ハワイで29年間事業を展開。今後は、ハワイでの事業経験を活かし米国本土への
進出も検討

中期経営計画の到達イメージ(連結)

・2014年2月期の売上高1,700億円、経常利益50億円以上へ



Warabeya
Nichiyō

Socialink

Warabeya
Kansai

PROSYSTAS

Warabeya
Tokai

Frevogroup

Bestrans

Warabeya
Hokkaido

NICHIYO

Warabeya
Fukushima

Warabeya
USA